

# 2024(令和6)年度資金収支予算概要

学校法人 和泉短期大学

収入の部

(単位:千円)

## 資金収支計算書

2024年度における法人の全ての諸活動に対する収入と支出の資金の動きを明らかにした計算書類。企業会計の「キャッシュ・フロー計算書」に相当

科目	2024年度	2023年度	比較増減
学生生徒等納付金収入	371,290	444,490	△ 73,200
手数料収入	6,116	6,356	△ 240
寄付金収入	1,000	1,000	0
補助金収入	70,498	93,094	△ 22,596
	49	63	△ 14
付随事業・収益事業収入	33,272	27,367	5,905
受取利息・配当金収入	25,860	20,700	5,160
雑収入	7,756	6,900	856
前受金収入	126,975	119,870	7,105
その他の収入	112,489	148,635	△ 36,146
資金収入調整勘定	△ 108,696	△ 141,044	32,348
<b>資金収入合計</b>	<b>646,609</b>	<b>727,431</b>	<b>△ 80,822</b>
前年度繰越支払資金	850,000	1,020,000	△ 170,000
<b>収入の部合計</b>	<b>1,496,609</b>	<b>1,747,431</b>	<b>△ 250,822</b>
<b>支出の部</b>			
人件費支出	373,392	356,927	16,465
教育研究経費支出	149,990	175,172	△ 25,182
管理経費支出	103,941	114,572	△ 10,631
施設関係支出	152,536	101,010	51,526
土地	100,000	100,000	0
建物	52,536	1,010	51,526
設備関係支出	5,423	1,435	3,988
教育研究用機器備品	1,644	419	1,225
管理用機器備品	2,763	0	2,763
図書	1,016	1,016	0
資産運用支出	71,860	69,670	2,190
第3号基本基金引当特定資産	1,860	1,570	290
減価償却引当金繰入支出	56,000	55,000	1,000
退職給与引当特定資産繰入支出	14,000	13,100	900
定期預金繰入支出	0	0	0
その他の支出	7,223	45,087	△ 37,864
奨学貸付金	1,000	1,000	0
前期末未払金	310	37,917	△ 37,607
前期末預り金	5,913	6,170	△ 257
〔予備費〕	30,000	30,000	0
資金支出調整勘定	0	0	0
<b>資金支出合計</b>	<b>894,365</b>	<b>893,873</b>	<b>492</b>
翌年度繰越支払資金	602,244	853,558	△ 251,314
<b>支出の部合計</b>	<b>1,496,609</b>	<b>1,747,431</b>	<b>△ 250,822</b>
<b>資金収支差額</b>	<b>△ 247,756</b>	<b>△ 166,442</b>	<b>△ 81,314</b>
入学定員	200	200	200
年度	2024年度	2023年度	2022年度
1年生 学生数	146	190	188
2年生 学生数	180	173	204
合計	326	363	392
前年度学生数差異	-37	-29	392
専攻科	20	21	17

1年130名(+委託16), 減免20名(△58名)  
2年168名(+委託12), 減免29名(5名増)  
専攻科 20名(±0名)

検定料 児童福祉学科 180名  
専攻科 20名

教育環境充実資金、奨学金基金

国 40,000、修学資金 30,498  
市 49

受託事業収入(委託生28名)他

平均利回り 0.45%

施設設備利用料(保育園地代)等

短大 145名(修学支援35名、委託生20名  
含まず)

前期末未収入金(委託生22名委託料他)減  
第2号基本基金特定資産取崩額(100,000)

前期末前受金(2024年度前期1年生学納金)

専任教員22名、専任職員20名他

給付型奨学費49名(22名減)  
光熱水費他

第2号基本基金組み入れ計画による  
土地取得(前年度から繰延)

エレベーター設置

プロジェクター設置(教室)

第3号基本基金引当特定資産  
果実繰入

減価償却引当特定資産への  
預け替え

退職給与引当特定資産への  
預け替え

和泉奨学貸付金

退職者なし、修学支援制度減額

私学共済掛金、所得税等

2024年度末 現金預金

2024(令和6)年度 事業活動収支予算概要

(単位:千円)

事業活動収支計算書

2024年度における学校法人の事業活動の収支均衡状況を明らかにし、法人が健全であるかを示す計算書類。企業会計の「損益計算書」に相当

年度	科目	2024年度	2023年度	比較増減
		( 72.0% )	( 74.1% )	
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	371,290	444,490	△ 73,200
	手数料	6,116	6,356	△ 240
	寄付金収入	1,000	1,000	0
	経常費等補助金	70,547	93,157	△ 22,610
	付随事業収入	33,272	27,367	5,905
	雑収入	7,756	6,900	856
	教育活動収入計	489,981	579,270	△ 89,289
	人件費比率	( 75.0% )	( 61.7% )	
	人件費	386,720	370,056	16,664
	専任教員給	191,453	185,037	6,416
兼任教員給	12,825	12,596	229	
専任職員給	153,152	146,416	6,736	
兼任職員給	11,162	10,928	234	
役員報酬	1,950	1,950	0	
退職給与引当繰入額	13,328	13,129	199	
退職金	2,850	0	2,850	
教育研究費比率	( 38.2% )	( 37.4% )		
教育研究経費	197,102	224,242	△ 27,140	
(減価償却額)	( 47,112 )	( 49,070 )	( △ 1,958 )	
管理経費比率	( 21.6% )	( 20.3% )		
管理経費	111,268	121,949	△ 10,681	
(減価償却額)	( 7,327 )	( 7,377 )	( △ 50 )	
(広報宣伝費)	( 19,461 )	( 20,680 )	( △ 1,219 )	
教育活動支出計	( 695,090 )	( 716,247 )	( △ 21,157 )	
教育活動収支差額	( △ 205,109 )	( △ 136,977 )	( △ 68,132 )	
教育活動外収支	受取利息・配当金	25,860	20,700	5,160
	教育活動外収入計	25,860	20,700	5,160
	教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	( 25,860 )	( 20,700 )	( 5,160 )	
経常収支差額	( △ 179,249 )	( △ 116,277 )	( △ 62,972 )	
特別収支	その他の特別収入	0	0	0
	特別収入計	0	0	0
	資産処分差額	0	0	0
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	0	0	0
特別収支差額	( 0 )	( 0 )	( 0 )	
[予備費]	30,000	30,000	0	
基本金組入前当年度収支差額	△ 209,249	△ 146,277	△ 62,972	
基本金組入額合計	△ 55,096	△ 3,396	△ 51,700	
当年度収支差額	△ 264,345	△ 149,673	△ 114,672	
前年度繰越収支差額	2,316,210	2,465,883	△ 149,673	
基本金取崩額	0	0	0	
翌年度繰越収支差額	2,051,865	2,316,210	△ 264,345	
事業活動収入計	515,841	599,970	△ 84,129	
事業活動支出計	725,090	746,247	△ 21,157	
事業活動収支差額 (基本金組入前当年度収支差額)	△ 209,249	△ 146,277	△ 62,972	
事業活動収支差額比率 (旧帰属収支差額比率)	-40.6%	-24.4%		

受託事業 (委託生28名) 他

教育活動の事業活動収入  
本来の大学の教育活動の収入

児童福祉学科 専任17名、特任2名  
専攻科 専任1名、特任2名

児童福祉学科 25名  
専攻科 3名

専任 19名、法人1名

非常勤職員、看護師、支援者  
学生7名他

研究費、教材費、実験実習費  
奨学金他

広報宣伝費 18.7%  
スクールバス運行経費 33.5%  
(34,848千円)

教育活動収支差額  
教育活動収入が安定して、教育活動支出を賄うことが出来るかが課題

教育活動外収支差額  
受取利息(金利低下は大きな影響)  
経常的な収支のうち財務活動等によるもの。  
教育活動収支を賄えるかが課題

経常収支差額  
教育活動収支差額 + 教育活動外収支差額

特別収支  
特殊な要因により一時的に発生した臨時的な施設設備

経常収支差額 + 特別収支差額  
= 基本金組入前当年度収支差額 (旧 帰属収支差額)  
  
支出超過した場合  
減価償却額の範囲内であれば、資金ショートはない。

基本金組入額内訳

55,096

第1号基本金組み入れ 53,236

第3号基本金組み入れ 1,860

## 2024 年度予算書概要説明

### 厳しい予算編成

2024 年 3 月 23 日（土）評議員会、理事会において 2024 年度予算が承認されました。

計算書類の予算書は、資金収支予算書と事業活動収支予算書で構成されます。

2024 年度予算計算書類の概要を説明いたします。

**資金収支予算書**の資金収入合計は、646,609 千円、資金支出合計は 894,365 千円です。

資金収支差額は、247,756 千円支出超過になる見込みです。これは、学生数減少（新入生が対前年比 45 名減）による学納金と補助金等の減収。その他の支出として現金預金から減価償却特定資産等として 70,000 千円の預け替えを予定していることが大きな要因になっています。

**事業活動収支予算書**は、教育活動収支、教育活動外収支、特別収支の 3 つに区分され、区分ごとに収支差額を求めます。3 つの区分の合計額である事業活動収入計は 515,841 千円です。基本金組入額合計は、55,096 千円です。事業活動支出計は、予備費 30,000 千円を含め 725,090 千円です。2024 年度事業活動収支差額は、209,249 千円支出超過になり、大変厳しい予算編成になっています。

### 学校法人和泉短期大学の財政見通しについて

少子化による 18 歳人口の減少、保育志望者の激減、私立学校ガバナンス改革に伴う私立学校法の改正等、本学を取り巻く経営環境は年々急速に変化しています。

本学は、經常収入の 72%を学納金に依存している現状において、入学者の定員確保、離学者の防止は喫緊の課題となっています。

2023 年度は、1 号館全熱交換機取替更新工事、(200 教室 2 台・212 教室 1 台)、210 教室プロジェクター取替更新工事、教室等の網戸設置、Wi-Fi アクセスポイントの増強を行いました。2024 年度は、1 号館の出入り口付近にエレベータ 1 基を設置するほか、教育環境整備事業を継続し、教室プロジェクター取替更新、教卓周りの機材の統一などを行います。

相模原市に移転後 47 年が経過し、校舎等の計画的な修繕を行ってまいります。2024 年度は、受変電設備の取替更新、1・2 号館の給水・揚水設備劣化診断、電気錠・入室管理ターミナルの取替更新、自動ドア開閉装置の交換等を行います。時代にあわせた改修や設備の充実には多額の経費を要しますが、経営の効率化とのバランスを保ち、一層の財政基盤の強化を図りながら取り組んで参ります。

「2024 年度学校法人和泉短期大学の基本構想」は、次の 6 つの柱です

1. 建学の精神の深化、2. 将来構想の策定と実行、3. 地域連携・リカレント教育の推進、4. 新中期計画の策定、5. 私立学校法改正への対応、コンプライアンスの強化、6. ICT 環境の充実と施設整備、により事業展開して参ります。

2020 年度から改正私立学校法の施行に伴い、学校法人和泉短期大学第 2 次中期計画 15 のビジョン」(2020 年度～2024 年度)を策定し、毎年度、全教職員で PDCA サイクルによる振り返りを行い、理事会、評議員会に進捗状況を報告致しました。

保育者・福祉従事者は社会において重要な役割を担っておりますが、保育者養成校の必要性が十分に認知されているとは言えません。少子化、4 年制大学志向の中で、年々厳しさを増している経営状況下にあります。その中で、本学の教育環境を整備充実させていくために、2024 年度も引き続き「教育環境充実資金募金」と本学独自の給付型奨学金「愛のいずみ基金奨学金」の募金活動を行います。

本学のさらなる発展を目指して「出るを制して、入るを計る」ことを原則とし、日頃から業務改善と経費削減に取り組み、効率的にそして慎重に予算を執行し資金の有効活用に努めます。

建学の精神である「キリスト教信仰に基づく教育と人格形成」、スクールモットーである「愛と奉仕」に基づいた本学の特色のある教育を展開し、学生にとって居心地の良い明るいキャンパス、地元密着型、実力養成型の短期大学を目指して教職員、法人関係者一体となり努力して参ります。